

令和7年度 萩・石見空港修学旅行等助成事業 交付要綱

<主旨>

萩・石見空港周辺市町(益田市、浜田市、萩市、江津市、津和野町、吉賀町、阿武町)にある学校の萩・石見空港路線利用の修学旅行及び研修旅行(原則、学校行事として行われる団体旅行であって、部活動の大会のための利用は含まない。)に対し助成を行い、都市圏との交流拡大、航空利用の拡大を推進していくことを目的とする。

1. 実施期間 : 令和7年4月1日～令和8年3月31日

2. 助成内容

(1) 席助成 【東京線・大阪線】

助成額は1席あたり10,000円とする。(往復利用は2席で数える。)

例) 片道の場合 10,000円×20名=200,000円

往復の場合 10,000円×20名×2(往復)=400,000円

※ただし、児童・生徒の他の公費負担を差引いた自己負担額が助成金額を下回らない事。

※引率教員等の公費による出張も対象といたしますが、助成金額を差し引いた額を公費による支出としてください。

※添乗員は助成対象外となります。

※欠航の場合の取り扱いは個人助成の例による。

萩・石見空港発着便の欠航が決定した場合は代替交通機関(萩・石見以外の空港を発着する便や他の公共交通機関)のご利用であっても助成対象とします。

(2) 交流バス助成 【東京線】

修学旅行において首都圏の交流都市や交流のある大学、文化・スポーツ団体等との交流事業を含めた学習を行う場合であって、首都圏での交流先との移動のため貸し切りバスを手配する場合は、1旅行当たり1日分の貸し切りバス1台につき50,000円を限度としバス経費を助成する。(萩・石見空港との送迎は対象外)

※該当する交流事業とは、申請する学校と交流先団体等と個別の交流を目的とするものであるため、交流先団体等との共同学習や意見交換を含むものとし、広く一般に公募されているまたは参加可能であるキャンパスツアー、工場見学やスポーツ観戦のみの場合は対象としない。

※対象となるバス経費が50,000円を下回る場合は、実際に係った経費を上限とする。交流事業が複数日にわたった場合であっても交流事業を含む1日分のバス経費とする。

(3)学校関係者等による事前視察の支援 【東京線・大阪線】

萩・石見空港幹事市町圏域の学校関係者等が、修学旅行に関する現地調査等を行う場合、その経費の一部を助成することとする。

助成額は1席あたり10,000円とする。(往復利用は2席で数える。)

例)片道の場合 10,000円×3名=30,000円

往復の場合 10,000円×3名×2(往復)=60,000円

※ただし、1団体当たりの年間の視察支援の上限は、3名/年間までとする。

3. 申請方法 :

(1)年度当初に学校から萩・石見空港修学旅行等認定申請書及び計画書(様式1)または萩・石見空港修学旅行等事前視察認定申請書及び計画書(様式1-3)を提出。

その後、計画があれば修学旅行等実施前に随時提出。

(2)萩・石見空港利用拡大促進協議会から申請者に萩・石見空港修学旅行等認定通知書(様式2)により通知する。

(3)修学旅行等実施後、学校から請求。

萩・石見空港修学旅行等助成事業請求書(様式3)または(様式3-3)

(添付書類)

- ・団体搭乗証明書(コピー可)、団体扱いでない場合は「搭乗証明書」
- ・参加者名簿
- ・修学旅行等の内容が分かる行程表等
- ・視察等の内容が分かる行程表等
- ・交流バス助成を請求する場合にあつては、バス経費の領収書の写し
※経費の内訳が分かるものを求める場合もある
- ・交流バス助成を申請する場合にあつては、交流事業の内容が分かるもの

(様式1)

萩・石見空港修学旅行認定申請書及び計画書

令和 年 月 日

萩・石見空港利用拡大促進協議会
会長 益田市長 山本浩章様

住 所
学 校 名
代表者名 印
担当者名
電話番号

下記のとおり萩・石見空港を利用した修学旅行等助成事業の認定を受けたいので下記計画のとおり申請します。

記

修学旅行期日	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
実施内容	萩・石見空港利用: ① <input type="checkbox"/> 東京線 <input type="checkbox"/> 大阪線 ② <input type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復 内容: 交流バス助成【東京線】 有 ・ 無 有の場合、様式1-2提出
参加児童・生徒及び引率職員数 ※添乗員は萩・石見空港利用人数のみ記載してください	①児童・生徒数 人 ②引率教員 人 交付要綱の助成内容を参照 ③添乗員 人 助成対象外
助成金申請額	席助成: 人 × (往復・片道) × 10,000 = 円 交流バス助成(台) = 円
担当旅行会社	旅行会社名: 担当者名: 電話番号:

※確定していない場合は、予定をご記入ください。大幅な変更がある場合はお知らせください。

(様式 1-2)

萩・石見空港修学旅行等計画書(交流促進バス助成)

バスの利用方法

交流事業の内容	交流団体名： 交流事業の日時： 交流事業の場所： 交流事業の内容：
バス料金	見積金額： 助成金額： ※上限 50,000 円／台

(添付資料)

- ・修学旅行等の内容が分かる行程表等
- ・交流事業の内容が分かるもの
- ・バス料金見積書

(様式 1-3)

萩・石見空港修学旅行等事前視察認定申請書及び計画書

令和 年 月 日

萩・石見空港利用拡大促進協議会
会長 益田市長 山本浩章様

住 所
学 校 名
代表者名 印
担当者名
電話番号

下記のとおり萩・石見空港を利用した修学旅行等助成事業の認定を受けたいので下記計画のとおり申請します。

記

視 察 期 日	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
実 施 内 容	萩・石見空港利用: ① <input type="checkbox"/> 東京線 <input type="checkbox"/> 大阪線 ② <input type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復 内容:
参加予定者氏名	合計 名
助成金申請額	席助成: 人 × (往復・片道) × 10,000 = 円

※確定していない場合は、予定をご記入ください。大幅な変更がある場合はお知らせください。

(様式 2)

萩・石見空港修学旅行等助成事業助成認定通知書

空促協第 号
令和 年 月 日

萩・石見空港利用拡大促進協議会
会長 益田市長 山本 浩 章

〔申請者〕

住 所

学 校 名

代表者名

様

年 月 日付で申請のありました萩・石見空港修学旅行等助成事業について、下記のとおり通知します。

記

修学旅行期日	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
申 請 結 果	1 席助成: (1)認定 (2)不認定 理由() 2 交流バス助成 (1)認定 (2)不認定 理由()

(様式3)

萩・石見空港修学旅行等助成事業助成金請求書

令和 年 月 日

萩・石見空港利用拡大促進協議会
会長 益田市長 山本浩章様

〔申請者〕

住 所

学 校 名

代表者名

印

担当者名

電話番号

下記のとおり修学旅行等を実施しましたので、萩・石見空港修学旅行助成事業助成金について下記のとおり請求します。

記

助成金申請額	(内訳) 席助成: 人×(往復・片道)×10,000= 交流バス助成(台) =	円 円 円
助成金振込先	銀行名 支店名 預金種目 普通・当座 口座番号 (フリガナ) 口座名義	

添付書類:

- ・団体搭乗証明書(コピー可)、団体扱いでない場合は「ご搭乗案内」(原本)
- ・参加者名簿
- ・修学旅行等の内容が分かる行程表等
- ・バス助成を請求する場合は(様式3-2)及び必要な添付書類

(様式 3-2)

萩・石見空港修学旅行助成事業交流事業報告書

交流事業の内容	交流団体名： 交流事業の日時： 交流事業の場所： 交流事業の内容：
バス借り上げ	支払金額： 助成金額： ※上限 50,000 円／台

(添付資料)

- ・交流事業の実施内容が分かるもの(例:相手方名簿、報告書、感想文、写真等)
- ・バス費用領収書(領収書の添付が難しい場合は請求書)

(様式3-3)

萩・石見空港修学旅行等助成事業助成金請求書

令和 年 月 日

萩・石見空港利用拡大促進協議会
会長 益田市長 山本浩章様

〔申請者〕

住 所

学 校 名

代表者名

印

担当者名

電話番号

下記のとおり視察等を実施しましたので、萩・石見空港修学旅行助成事業助成金について下記のとおり請求します。

記

助成金申請額	(内訳) 席助成: 人×(往復・片道)×10,000=	円 円
助成金振込先	銀行名 支店名 預金種目 普通・当座 口座番号 (フリガナ) 口座名義	

添付書類:

- ・団体搭乗証明書(コピー可)、団体扱いでない場合は「ご搭乗案内」(原本)
- ・参加者名簿
- ・視察等の内容が分かる行程表等